

対象地域	フランス リヨン (及びローヌアルプ地方)	在リヨン出張駐在官事務所 リヨン日本人会治安情報収集チーム	
		作成日	対象期間
調査方法 新聞	Le Progrès 他	2009年4月30日	2009年4月
集計情報の流布	未	在留邦人対象に各団体及び駐在官事務所ルート	
調査項目:	① 邦人対象の治安情報 ② テロなどの一般治安情報 ③ 今月の出来事 ④ その他の情報		

報告要旨

1、邦人対象の治安情報

- A、一般的傾向
- B、地区別 犯罪集計結果:補足文書 1
- C、多発の手口と場所の特定、防止策 :補足文書 2

A、一般的傾向

[補足文書 1]

B、地区別 犯罪集計結果

今月は 13 歳の未成年者誘拐未遂事件が報告されている。普段から家庭において防衛策について話し合っておくと良い。観光地での車内窃盗事件が続発しているという報告がある。貴重品はもちろんのこと、ベストや小銭なども外から見える場所に保管しないように注意すること。お年寄りが古物商に骨董品を騙し取られるという事件も報告されている。偽の肩書きを名乗った詐欺事件同様、見知らぬ人物は決して自宅内に入れないことが被害を防ぐ最も有効な防衛策である。

[補足文書 1]

2009年4月集計結果

	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	リヨン東	リヨン西	リヨン南	リヨン北	アン県	イゼール県	ロワール県	合計
すり																	0
空き巣					2				2	1	2	1			3		11
置き引き																	0
引ったくり																	0
万引き									2	1							3
強盗									2								2
窃盗(車・自転車)											1			1			2
カージャック																	0
車内盗難														1			1
猥褻行為・強姦																	0
いたずら電話・迷惑 脅し・暴力行為	3	2	3			1	4	4	1	7		1	4			1	31
詐欺(カードなど)				1	1												2
拉致、誘拐										1	1						2
破損・放火					1												1
ストーカー																	0
麻薬取引・所持									3	1							4
飲酒/無免許運転			1							2			2				5
その他															1	1	3
合計	3	3	4	1	4	1	4	4	6	16	5	2	6	2	4	2	67

備考欄: リヨン東→Mezrieu, Saint-Priest, Bron, Vénissieux, Villeurbanne, Saint-Fons
 リヨン西→Craponne, Chaponost, Francheville, Tassin, Brindas, Brignais, Ecully, Sainte-Foy-Les-Lyon
 リヨン南→Oullins, Pierre-Bénite, Saint-Genis-Laval, Givors, Vernaison
 リヨン北→Rillieux, Vaulx-en-Velin, Décines, Caluire, Genas

* 数字はプログレ紙に掲載された軽犯罪の記事の数で、統計的な意味はない。

[補足文書 2]

C.多発の手口と場所の特定・防止策(新聞による報道記事から)

① 未成年誘拐未遂事件

4月13日、ロワール県で2件の誘拐未遂事件が連続して発生した。

4月13日午後1時ごろ、ロワール県ベルモン・ドゥ・ラロワールの町で13歳の少女が黒い車にのった35から40歳くらいの見知らぬ男に話しかけられ、車に乗るように誘われた。少女が断ると男は車を急発進させてその場を去った。その数分後、少し離れた場所で同じく13歳の少女が車で近づいてきた男に話しかけられ、無理やり車に乗せられそうになった。少女は必死で抵抗し、なんとかその場から逃げ去ることができた。憲兵隊は調べを続けているが犯人はいまだ捕まっていない。(プログレ紙4月14日付)

② ペルージュで車内窃盗続発

中世の町並みで観光地として人気のある、アン県ペルージュで、4月はじめに駐車中の車の車内窃盗事件が続発した。犯行の起きた現場付近でダーク・ブルーのオーディ A4 が徘徊していたとされ、憲兵隊が事件との関連を調査中である。車を駐車の際には、外から見える場所にかばんやベストなどを放置しないように呼びかけている。(プログレ紙4月11日付)

③ カージャッキング

今月もカージャッキングの被害が報告されている。

- 4月16日午後11時ごろ、アン県ミルベル市で大型高級車に乗った男性が帰宅したところ、突然覆面、手袋をした二人組の男らが現れた。犯人らは男性に催涙ガスを噴きつけ、男性を車から引きずりおろし車を奪って逃走した。知らせをうけた憲兵隊らがただちに行方を追っていたところ、犯人らはリヨン市内で警察車両と衝突事故を起こし、逮捕された。(プログレ紙4月18日付)
- 4月18日、リヨン西部のリシュー市で、BMWを運転していた21歳の女性が3人の男が乗った乗用車に後をつけられ、追い越された後停車を要求された車から引きずり下された。犯人らは女性から車のキーを奪い、車にのってそのまま逃走し、女性は5日間の就業停止の診断を受けた。警察により捜査が続けられている。(プログレ紙4月21日付)

④ 暴力を伴った窃盗事件

- 4月6日午前10時40分ごろ、リヨン6区デュゲクラン通りで、アソシエーションのために数千ユーロを所持していた67歳の男性が二人組の男らに襲われた。男性は銀行で現金を受け取り通りに出たところ、二人組の男らに話しかけられ、拳銃で脅された。男性が抵抗すると犯人らは銃尻で男性の頭を殴り付け、威嚇のために発砲し逃走した。男性は頭部に怪我を負ったが命に別状は無かった。(プログレ紙4月7日付)
- 4月6日午後5時50分ごろ、14歳の少年ら二人が13歳の少年を脅して携帯電話を奪ったとして補導された。少年に怪我は無かった。(プログレ紙4月9日付)
- 4月19日午前4時ごろ、カリユール市で20歳の男性が16歳の少年に暴行を受け携帯電話を奪われた。犯人の少年はその後すぐに捕まった。(プログレ紙4月21日付)
- 4月28日午後0時35分ごろ、ヴェニシュー市で14歳の少女が3人組の男らに脅され携帯電話を奪われた。少女に怪我は無かった。(プログレ紙4月30日付)

⑤ お年寄りが骨董品を騙し取られる

4月中旬、リヨン5区のお年寄りをだまして高額の骨董品をだまし取っていた古物商が逮捕された。

調べによると、3月末にリヨン5区の84歳の女性が、露店市場で古物商と名乗る男に話しかけられた。男は女性に売りたい骨董品を持っているかと話しかけ、身なりのよさと話術に安心した女性は1時間後に自宅アパートでいくつかの品を見せることを約束した。1時間後やって来た古物商に女性は価格見積りのためにいくつかの骨董品を見せた。古物商はすぐに共犯に連絡し、いくつかの骨董品を車に積むよう指示。その間に女性に、全てひとまとめで200ユーロを提示。2週間後に再びやってくると約束してその場を立ち去った。古物商が立ち去った後、女性は花瓶、ランプ、食器、じゅうたんなどが無くなっているのに気づき警察に被害届けを出した。犯人の逮捕後、騙し取られた骨董品は一部すでに他の古物商らに売却されていたが、無事被害者の手元に戻った。犯人らが所持していた骨董品の中には、今回の被害者のもので無いものも含まれており、犯人らは市場で裕福そうなお年寄りを狙う習慣があったことなどから、他にも被害者がいるとみて、被害者を断定すべく捜査を続けている。警察では、見知らぬ人物を決して自宅に入れないことが一番の予防策であるとして注意を呼びかけている。(プログレ紙4月17日付)

2.テロなどに関する一般治安情報

4月10日午後、SNCFに14時46分リヨン・ペラーシュ発パリ行きのTGVに不審な小包があるとの匿名電話があった。ただちに該当する列車は停車し、乗客480名を下車させ警察による捜査が行われた。結果不審な小包は見つからず、列車は再び走行。これにより列車は約2時間遅れた。(プログレ紙4月11日付)

3. 在留邦人の被害事例

ローヌ=アルプ地方における被害報告は特になし。(在リヨン出張駐在官事務所ソース)

4.リヨン、ローヌアルプ地方今月の出来事

③ デシーヌ市で夜中男性が射殺される

4月7日午前0時5分ごろ、デシーヌ市で29歳の男性が拳銃で撃たれて死亡した。調べによると、この男性は最近刑務所から出所したばかり、出所後、殺人を予告する脅迫を受けていたと言う。警察ではグループによる仕返し犯行とみて捜査を続けている。(プログレ紙4月8日付)

④ リヨン9区で殺人事件

4月25日午後、リヨン9区のヴェーズ地区で一人暮らしの62歳の男性が殺されているのを、連絡がつかないのを不審に思い男性宅を訪れた家族が発見した。男性の遺体の頭部は切断されていた。警察の調べにより、同じ建物に住む29歳の男性の犯行と断定し、犯人は逮捕されたが被害者の頭部ははまだ発見されていない。(プログレ紙4月27日付)

⑤ リヨン南西部で一人暮らしの男性が殺される

4月8日朝にリヨン南西部のポメイ市で、79歳の一人暮らしの男性がベットの上で殺されているのが訪問した看護婦によって発見された。同市で生まれ育ち、静かに暮らしていた男性に怨恨による犯行とも想像し難く、近辺住民は今回の事件に驚いている。(プログレ紙4月9日付)

⑥ TCLのストライキ

4月20日から30日まで、労働条件の見直しを不服としたTCL職員がラッシュ時を中心をして一日1時間程度の部分ストライキを行った。これにより一部のバス、メトロ、トラムウェイではダイヤに混乱が見られた。(プログレ紙4月20日付)

⑦ オテル・デュ・病院の産婦人科が閉鎖

19世紀はじめから数多くの分娩を行ってきたリヨンのオテル・デュ・病院の産婦人科が4月28日朝8時を持って閉鎖した。一部を除いた産婦人科活動は、他の病院へ分散して移転される。(プログレ紙4月28日付)

⑧ 新型(豚)インフルエンザの疑い

全世界で新型(豚)インフルエンザ感染のニュースに注目が集まっている。ローヌ=アルプ地方でもメキシコへの旅行から戻ったあとインフルエンザの症状を訴えていたサン=ジェニ・ラヴァルに住む女性が、新型(豚)インフルエンザ感染の疑いがあるとして隔離入院されていた。29日にこの女性は新型(豚)インフルエンザ感染陰性であることが判明した。

政府は、万が一新型(豚)インフルエンザ感染の疑いがある場合には、病院などに赴かず15番に電話してSAMUの医師の指示に従うこととしている。(プログレ紙4月30日付)

⑨ ヴォー・アン・ヴラン市で武装した男が自宅に立てこもる。

4月13日午前10時ごろ、ヴォー・アン・ヴラン市で武装した45歳の男が職務質問に訪れた警察に抵抗し自宅に立てこもると言う事件が発生した。前日、この男の前妻が殺してやるという脅迫を受けていると警察に相談。男が武器を自宅に所持していることをこの前妻が知っていたために、警察はこの脅迫を深刻なものとして、13日朝、男の自宅に職務質問に出向いた。警察が名乗っても返答がなかったために、鍵を開けて室内に入ろうとしたところ、男が自宅内に足を踏み入れたものは殺すと自宅に立てこもった。国家警察介入部隊

も出勤しての説得の結果、午後 0 時 15 分ごろ男が自首したため事件は解決された。(プロブレ紙 4 月 14 日付)

5.その他の情報

① 新ナンバープレート

4 月 15 日より、新車を登録する場合に新しい車両ナンバーが発行され、ナンバープレートも新型のものを取り付けることが義務となった。従来とは異なり、この車両ナンバーは車の持ち主が変わっても不変となる。(アルファベット 2 文字+3 桁の数字+アルファベット 2 文字)6 月 15 日からは新車以外でも、新たな車両証(カルト・グリーズ)発行の際にこのシステムが適用される。(プロブレ紙 3 月 16 日付)

② TER で投石による怪我

4 月 9 日イゼール県サン=アンドレ・ル・ガズ駅発リヨン・ペラーシュ駅行きの列車が途中のサン=カンタン・ファラヴィエ駅付近を通過した際、何者かが列車にむけて投石。窓ガラス 2 枚が割れ乗客一名が軽傷を負った。直前に二人組の若者が線路付近を徘徊していたのが目撃されており、警察では捜査を続けている。これにより列車のダイヤに多少の乱れが見られた。(プロブレ紙 4 月 10 日付)